

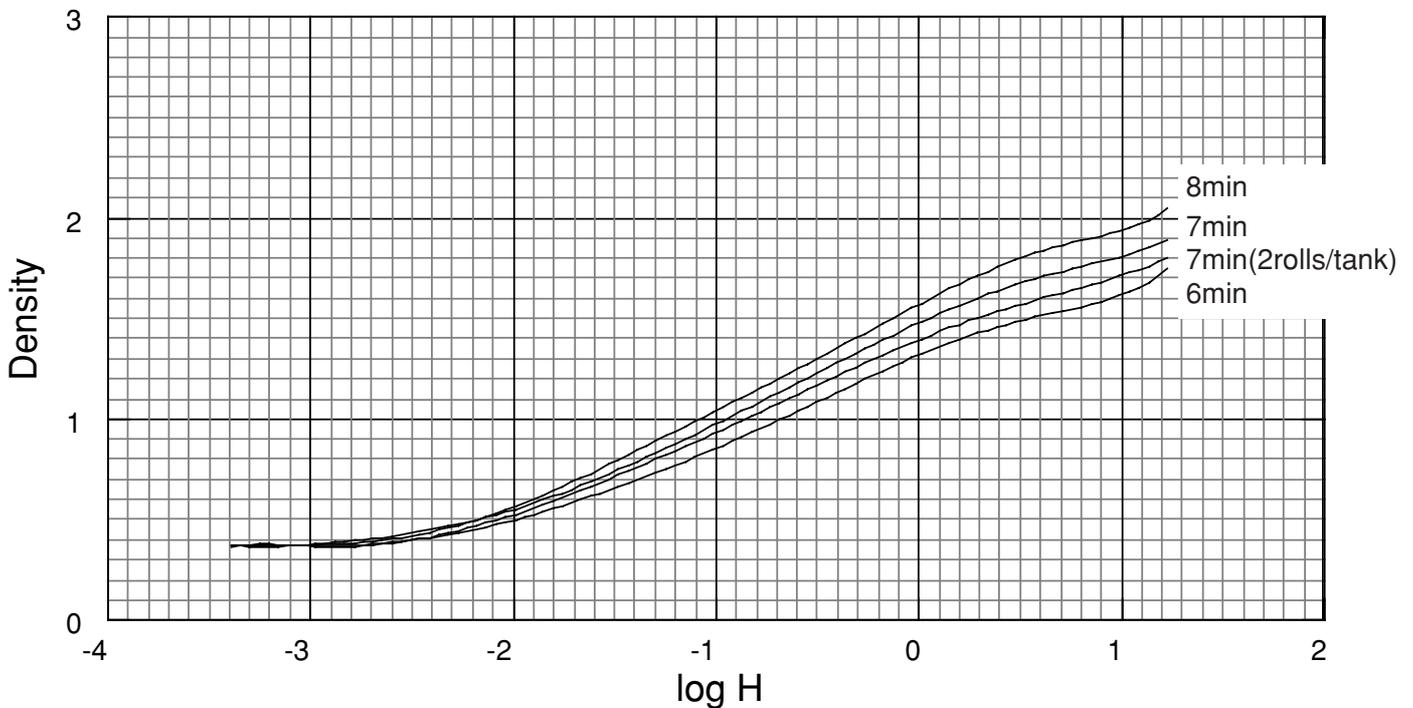
Kodak Plus-X Pan Film + D-76

一般的なフィルムです。Tri-Xほど顕著ではありませんが、立ち上がりが急で、肩部を持つ、すなわち、シャド一部はある程度硬くハイライト部はやわらかいので、国内で入手できるほとんどの印画紙(ハイライト部分が硬調でシャド一部が軟調)と合わせると、シャド一部・ハイライトが程良く圧縮されるので、自然なグラデーションが得られるでしょう。

また、2本用タンクを用いて1本だけ現像したときと2本同時に現像したときを比較しました。その結果、2本同時に現像したときは、1本だけの時よりも現像力が落ちるという結果が得られました。1本だけの時の結果と2本同時の時の結果を等しくするためには、現像時間を10~15%ほど変える必要があるようです。

現像時間(分)	ISO相当感度	Contrast Index	平均階調度(G)
6	101	0.39	0.43
7	160	0.42	0.46
8	179	0.43	0.52
7(2本)*	124	0.41	0.45

*135フィルム2本用タンクにフィルムを2本入れて現像



Kodak Plus-X Pan / D-76(1:1)